



963回例会

4月 9日(金) 葵丘



今回は結成40周年事業の反省と慰労を兼ねて、東岡崎駅南口の「葵丘」で開催した。例会終了後懇親会を行った。例会会場は手狭であったが、多数の会員が40周年のそれぞれの思いを持って出席してくれた。

例会に先立ち、3月30日に逝去された故L岡本敬一の冥福を祈り黙祷を行った。13年間一緒に活動したいろいろな思い出が甦ったことでしょう。



加藤会長の挨拶
周年事業は大成功であった。会員全員の努力に対する成果であると感謝の言葉があった。

次年度幹事L田中から次年度準備のスケジュールについて説明があった。

40周年実行委員長L市川(昌)から周年事業の収支について仮決算の概要説明があった。
予算1,300万、支出1,000万弱で余剰金は300万強



今月の誕生祝いはL小林1名でした。

本日の司会は久しぶりにL内藤でした。



BGMはL倉橋の妹君恵子さんのジャズピアノトリオでした。



市川実行委員長の音頭で「ウィサーブ」



式典、懇親部長のL佐藤が体調不良で欠席のため、副部長のL澳馳から代読で苦労話と感謝の気持ちの発表があった。早く元気になって下さい。



記念事業部長L浅井から記念事業決定までの苦労話があり、結果ロケーションの良い場所に設置できて良かったと話があった。



総務部長L太田から35周年も総務関係に携わったが、今回も別の楽しみと達成感が得られたと感想があった。



友好葵副部長のL小林から前夜祭では場を盛り上げていただき司会者として感謝していると感想があった。



懇親会の様子



第3副会長L桑原の音頭により「ローア」一斉を行う。お疲れさまでした。



第964回例会

4月23日(金) 定例会場



加藤会長挨拶

50代で亡くなった故L榊原、故L岡本を思うと「人生50年、下天の内をくらぶれば・・・」織田信長が好んだ「敦盛」を思い出すが、現在では二人の早すぎる死が惜しまれると話があった。



Ｌ斉藤の卓話

Ｌ斉藤の曾々お爺さんが明治の政治家「後藤新平」と医学の同窓生とのことで、「後藤新平」の経歴、活躍した諸問題等波瀾万丈の人生の話があった。

現在「後藤新平」に関する物はぼろぼろになった額が、一つ有るとのことである。



本日の司会はＬ清水でした。



東京葵 LC 主催 戦没者追悼慰霊式典参加

4月3日

千鳥ガ淵戦没者墓苑



東京葵 LC が長年継続している戦没者追悼慰霊式典に参列した。友好葵各クラブ、姉妹クラブ、地区関係者等 200 余名が参列した。友好葵各クラブが持参した各地の銘水で「献水の儀」を行い、茶道「雅流」家元による「献茶の儀」等が行われた。

千鳥ガ淵の石塔
付近は満開の桜見物の客
で大混雑していた。



ソフトボール大会 幻の祝勝会

4月29日

「たぬき」



練習試合は絶好調で優勝が夢に出てくる選手も居たので、祝勝会を決行。多数の選手と応援団が参加した

ケーキ屋さんのＬ柴田が差し入れてくれたロール巻き。
来年は頑張ろうとチョコに書いてあった。「来年も宜しく。」